

「高機能コンタクトレンズがチェアタイムに及ぼす影響の定量的検討」
に関する説明

研究責任者

所属： スカイビル眼科

職名： 眼科医

氏名： 秦 誠一郎

当院では、患者さまにとって最適なコンタクトレンズ処方をご提供するため、定期的に検査データを解析し、より良い処方方法の確立に向けた改善を行っております。現在、コンタクトレンズの種類（球面・乱視用・遠近両用）ごとに処方に要する時間（チェアタイム）がどのように異なるか調査しております。本研究では、過去の診療記録をもとに分析を行い、上記研究名にて学会発表および論文作成を予定しております。本研究は、神奈川県医師会倫理審査特別委員会の承認を得て実施いたします。研究に使用するデータは、過去に通常の診療で実施された検査結果であり、患者さまのお名前など個人を特定できる情報は一切使用いたしません。また、本研究が現在の治療に影響を及ぼすことはございません。研究の目的は、より良いコンタクトレンズ処方方法を確立することですので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。基本的には、後述の対象期間において、当院でコンタクトレンズ処方を受けられた患者さま全員を対象としてデータを使用させていただきますが、万が一、ご自身のデータを研究に使用してほしくないご希望がありましたらご連絡ください。

① 研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨

研究の名称：高機能コンタクトレンズがチェアタイムに及ぼす影響の定量的検討

本研究に実施については研究機関の長の許可を受けており、神奈川県医師会倫理審査特別委員会からも承認を得ています。

② 研究機関の名称及び研究責任者の氏名

スカイビル眼科 秦 誠一郎

③ 研究の目的及び意義

本研究の目的は、コンタクトレンズ処方に要する時間(チェアタイム)を調査し、レンズの種類（球面・乱視用・遠近両用）による違いを明らかにすることです。コンタクトレンズの処方時間に関する研究はこれまで十分に行われておらず、特に高機能コンタクトレンズ（乱視用・遠近両用）の処方時間がどの程度異なるのかについての客観的なデータが不足しています。本研究により、コンタクトレンズの種類ごとの処方時間の違いを明確にすることで、診療プロセスの最適化や、より適切

なコンタクトレンズのご提案につながることを期待され、患者さまの視機能や満足度の向上に貢献できる可能性があります。本研究は、コンタクトレンズ処方効率化と質の向上を目指し、より良いコンタクトレンズ診療の実現に寄与することを目的としています。

④ 研究の方法（研究対象者から取得された情報の利用目的を含む）及び期間

本研究において特別な検査や治療はありません。2024年1月2日から2025年2月28日の期間に、当院における通常のコンタクトレンズ処方に関する検査が行われた患者さまを対象に、過去の診療記録からデータを抽出させていただきます。これらのデータを集積し、レンズの種類（球面・乱視用・遠近両用）ごとに処方時間(チェアタイム)に差異が認められるかを比較させていただきます。研究の実施期間は神奈川県医師会倫理審査特別委員会による承認後から2026年3月31日となります。

⑤ 研究対象者として選定された理由

本研究の対象は、2024年1月2日から2025年2月28日の期間に、当院にてコンタクトレンズを処方された患者さまとなります。

⑥ 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

被検者の患者さまはこの研究によって直接的な利益は得られませんが、このような研究は将来の医学発展のために行われるものであることをご理解ください。本研究では前述のように特別な検査や治療は行いません。コンタクトレンズ処方に関する診療記録から患者さま個人が特定されない情報を研究に使用いたします。

⑦ 研究実施に同意しないこと又同意を撤回することによって研究対象者等が不利益な取扱いを受けない旨

この研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

⑧ 研究に関する情報公開の方法

本研究で得られた医療記録は研究目的のみに使用し、結果が公表される場合を含めて、患者さま個人の秘密は守られます。

- ⑨ 研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手又は閲覧の方法

被験者である患者さまは、本研究の内容について、他の対象となる患者さまのプライバシーやこの研究の独創性の確保を損なわない範囲内で情報を得ることができます。被験者である患者さまのデータは個人の特特定ができない形で保管され、学会や論文データとして活用させていただきます。

- ⑩ 個人情報等の取扱い（匿名化する場合にはその方法、匿名加工情報又は非識別加工情報を作成する場合にはその旨を含む。）

この研究結果に関し、被験者である患者さまの個人情報は漏洩しないように細心の注意を払います。具体的には、被験者である患者さまの氏名は明記せず、カルテ番号と異なる匿名化したコードを採用し、個人の特特定ができないよう管理します。また、保管するエクセルファイルにも独自のセキュリティロックをかけ保存し個人情報保護を十分に配慮いたします。

- ⑪ 情報の保管方法

データはコンピュータおよびエクセルに入力されます。コンピュータおよびエクセルはパスワード認証とし、パスワードは定期的に変更し、保管いたします。

- ⑫ 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究は外部資金を受けておらず利益相反関係はございません。

- ⑬ 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

この臨床研究に対して不明な点や、心配な点がありましたら遠慮なく研究責任者に相談してください。

<お問い合わせ等の連絡先>

研究者責任者

スカイビル眼科 秦 誠一郎

電話： 045-461-1675